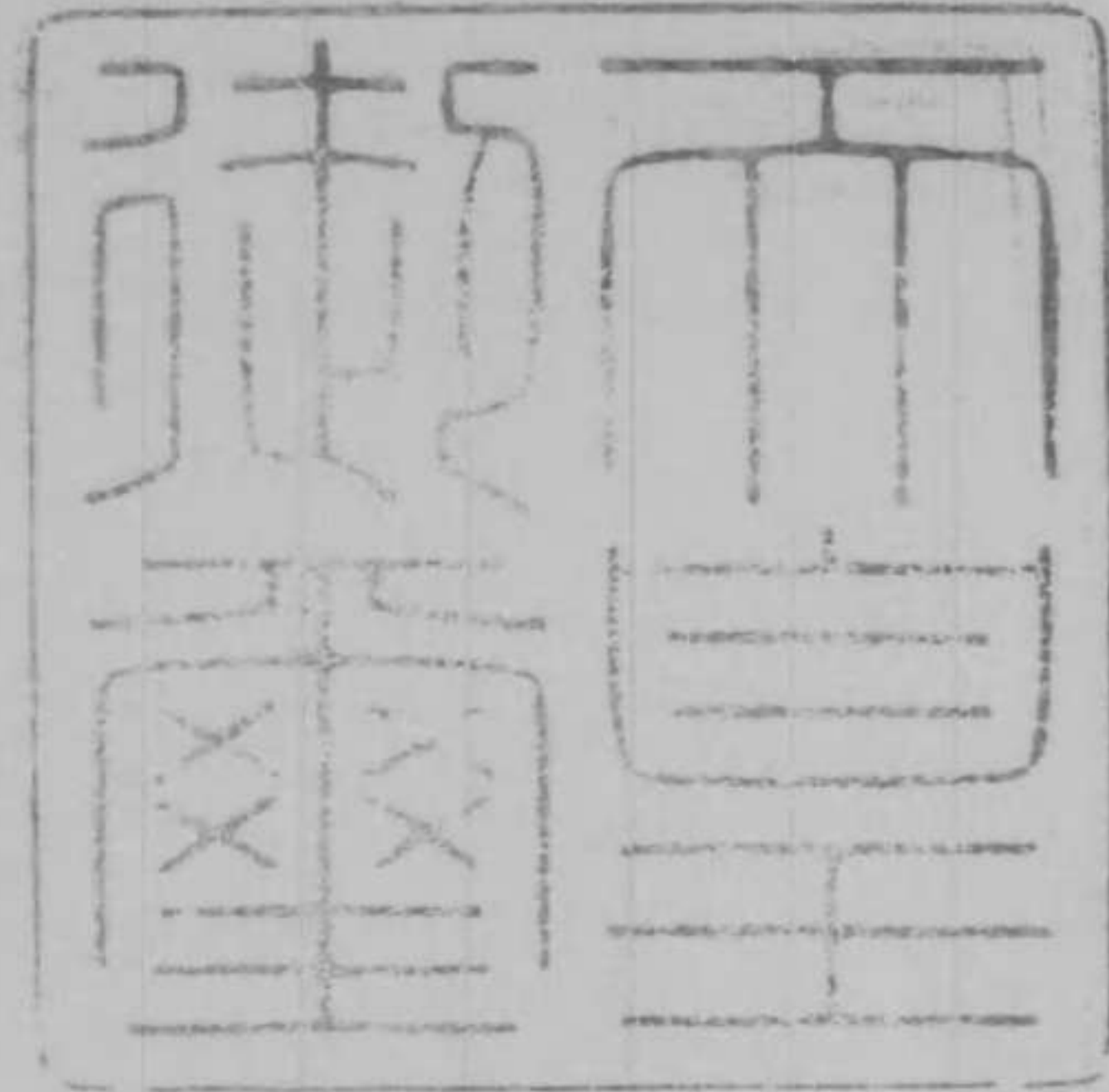


五十九



島根縣能義郡長山本良次郎外七名
任官ノ件

右謹テ奏ス

明治三十九年四月十九日

内閣總理大臣侯爵西園寺公望

内

閣

291

明治廿九年四月十八日

内閣書記官

内閣總理大臣

代

長

内閣書記官長

島根縣能義郡長正七位勲六等山本良次郎

任島根縣仁多郡長

敘高等官六等

島根縣通摩郡長正七位千代延聰建

任島根縣美濃郡長

敘高等官六等

島根縣仁多郡長從七位片野淑人

任島根縣通摩郡長

敘高等官七等

島根縣屬從七位勲八等須藤虎吉

任島根縣能義郡長

敘高等官七等

大阪府屬從六位勲六等本山茂樹

任大阪府西成郡長

敘高等官六等

群馬縣技師從五位 矢崎亥八

任新潟縣技師
敘高等官三等

從七位 萩原信三郎

任兵庫縣技師
敘高等官七等

川庄震吉郎

任德島縣技師
敘高等官八等

内閣

島根縣能義郡長正七位勳六等 山本良次郎

任島根縣仁多郡長
敘高等官六等

島根縣通摩郡長正七位

千代延聰建

任島根縣美濃郡長
敘高等官六等

島根縣仁多郡長從七位

片野淑人

任島根縣通摩郡長
敘高等官七等

内務省

右謹テ奏ス

明治三十九年四月十七日

内務大臣

原敬



島根縣屬從七位勳八等 須藤虎吉

任島根縣能義郡長

敘高等官七等

右明治二十三年勅令第九號ニ依リ郡

區長試驗委員長ノ銓衡ヲ經謹テ奏ス

明治三十九年四月十七日

内務大臣 原 敬



内務省

裏面白紙

302

郡第 二三 號

右者本人ノ履歷書ニ依リ
島根縣爲須藤虎吉
長相當ノ資格アル者ト認ム

明治三十九年四月七日

郡區長試驗委員長 吉原三郎

内務省

大阪府属従六位勲六等
任大阪府西成郡長
敘高等官六等
右明治二十三年勅令第九號ニ依リ郡
區長試験委員長、銓衡ヲ経謹ク
奏ス

明治三十九年四月十七日

内務大臣 原 敬



内務省

豆

群馬縣技師從五位矢崎亥八

任新潟縣技師
叙高等官三等

右謹
奏人

明治三十九年四月十七日

內務大臣 原 敬



內務省

從七位 萩原信三郎

任兵庫縣技師
敘高等官七等

右文官任用令第四條ニ依リ文官高
等試験委員ノ銓衡ヲ經謹テ奏ス

明治三十九年四月十七日

内務大臣 原 敬



内務省

裏面白紙

銓第二一〇號

汽機汽罐ニ関スル廳府縣技師

萩原信三郎

右本人ノ履歴書ニ依リ

銓衡候處

明治三十九年四月十七日

文官高等試験委員印

内務省

任德島縣技師

川庄震吉郎

敘高等官八等

右文官任用令第四條ニ依リ文官高等
試験委員ノ銓衡ヲ經謹テ奏ス

明治三十九年四月十七日

内務大臣

原敬



内務省

裏面白紙

銓第二一號

未定國元二總付教師

川左震吉郎

右本人ノ履歷書ニ依リ

頭書相當ノ資格アル者ト認ム

銓衡候處

明治三十九年四月十七日

文官高等試験委員印

内務省

内務省大
臣官房
甲第一六一號

別紙 山本良次郎外二名 轉任 〆件
上奏書進達又

明治三十九年四月十七日

内務大臣 原

敬



内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

内務省

裏面白紙

裏面白紙

別紙須藤氏告任用ノ件
上奏書進達又
明治三十九年四月十七日

内務大臣 原 敬

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

内務省

裏面白紙

311

別紙 奏書進達
上奏書進達
明治三十九年四月十七日
任用 件

内務大臣 原 敬
内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

内務省

裏面白紙

内務大臣
官房
甲第一五八號

別紙矢野久八轉任
上奏書進達又
ノ件

明治三十九年四月十七日

内務大臣 原

敬



内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

内務省

裏面白紙

内務省
甲第一六七號

別紙 萩原信三郎 任用ノ件
上奏書進達文

明治三十九年四月七日

内務大臣 原



内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

内務省

裏面白紙

314

別紙川庄震吉郎任用ノ件
上奏書進達又

明治三十九年四月十七日

内務大臣 原

敬



内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

内務省